

評価基準

審査項目		配点
企画提案に関する項目		
対象市場の現地事情，本市を取り巻く現状などの分析が適切であるか。	①	15
訴求コンテンツ，取材コースの捉え方は対象市場の特性を十分に踏まえた内容であるか。	②	20
媒体の特性を活かし，プロモーションの効果を上げる仕掛けや工夫が講じられているか。	③	20
招請方法は，具体的で実現可能なものか。	④	10
特集記事制作に係る各種手配，調整，取材補助，取材コースの企画のフォローアップが的確な内容となっているか。	⑤	15
実施スケジュールは妥当か。	⑥	10
提案価格に関する項目		
提案内容が適切に計上され，合理的な見積金額となっているか。	⑦	5
事業者に関する項目		
事業を適切に実施できる体制を有しているか。	⑧	5
合 計		100

審査項目ごとに，各委員（3名）の評価点を加算し，その合計値を，審査項目の評価点とする。評価点の合計が最も高く，最低基準（得点率70%）以上の1者を最適提案者として選定する。なお，該当者が2者以上あったときは，審査項目①，②，の評価点の合計が高い者を最適提案者として選定する。その場合においても，該当者が2者以上あったときは，審査委員長に選定を一任する。委員の各審査項目評価方法は次のとおり。

- ・極めて良好 配点×1.0
- ・良好 配点×0.8
- ・普通 配点×0.6
- ・やや不十分 配点×0.4
- ・不十分 配点×0.2
- ・提案無，評価不能 配点×0